



シャローム shalom

No.170

2024.春号

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



併設老健の強みを生かして

やまもと たかき

老人保健施設 統括師長 山本 岳輝

バプテスト老人保健施設は、病院併設の介護施設です。病院と老健は、受診・入院そして退院後の老健への入所と、連携を図る場面が多くあります。

まず受診で発熱や呼吸不全がある場合は、発熱外来の受診が必要になりますが、状況によっては老健で抗原検査を行い、陰性確認してから受診します。外来や利用者の状況で、どちらで抗原検査をした方がスムーズに受診できるかを判断しています。入院する場合も必要であれば直接、病棟に利用者の情報をお伝えします。また、老健で内服治療を行い、日程調整をして予約入院をする場合や老健から直接病棟へ入院することもあります。受診、入院どちらの場合でも連携を図り最善のやり方を導き出すことができます。

退院後に老健へ入所する場合での連携では、入所予定者の状態確認や日程調整を行っており、タイムリーに状態を知ることができます。

併設老健の強みは直接患者さん、病棟看護師から情報収集できるという点です。入所後にスムーズに生活に慣れていただくためにケアを想定する上で、この連携は非常に重要なものになります。また、日程の調整も再入所であれば、家人が不在でも利用者だけでまず来ていただくなど、迅速に入所できるように対応しています。

今後も併設老健としての強みを生かし、患者さんにとってより良いサービスが提供できるよう努めてまいります。

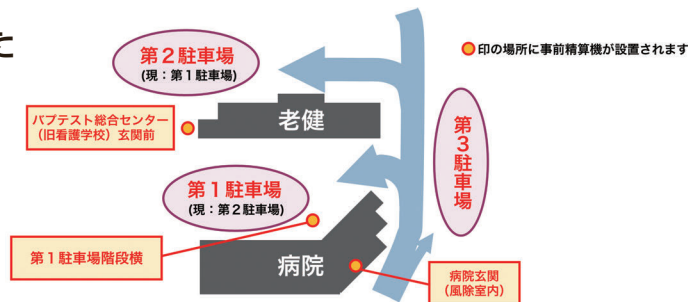
News 駐車場をリニューアルしました

2024年2月より、駐車場の管理運営をタイムズ24（株）へ委託し、リニューアルオープンしました。従来の駐車券方式から最新のカメラ式ナンバー認識システムになりました。

駐車料金の変更

外来患者さん	6時間まで無料 以後、100円／30分	料金の変更にし サービス券の発行が必要
お見舞いの方	30分まで無料 以後、100円／30分	料金の変更にし サービス券の発行が必要
一般の方	300円／30分	サービス券のない方 第3駐車場のみ 土日祝／上限700円

外来患者さん、お見舞いの方は必ずお帰りの前に受付にてサービス券の発行依頼をしてください。サービス券の適用がない場合は一般料金となります。



駐車場名称の変更

第1駐車場と第2駐車場の名称を入れ替え

駐車場の番号について、多くの患者さんの混乱を招いていることから名称を入れ替えました。変更後は一般的な大規模駐車場と同様に、進入してきた手前から順に第1、第2となります。

駐車／精算方法の変更

駐車券発行式からナンバー読取式に変更になりました

駐車券は発行されません。

精算機にて車のナンバーを入力していただき、出庫前に事前精算をお願いします。サービス券をお持ちの方はQRコードを精算機に読み込ませてください。

第3駐車場に駐車された場合は、第3駐車場の精算機でのご精算となります。病院入口の事前精算機では精算できませんのでご注意ください。

バプテスト老健 リレーコラム

vol.16 歌&体操 笑って！ 音楽レクリエーション

やまだ のりこ
介護補助 山田 典子



老人保健施設では、通所リハビリテーションでは月9回、療養棟では週4回の音楽会を開催しています。私は企画や構成・歌詞・小道具作りから、エレクトーン演奏しながらの歌&体操、ダンスなどを担当しています。

その中で心がけていることが二つあります。一つ目は季節を感じて頂くということです。題材の曲を通じてお話などをしながら歌詞を紐解き、「時代背景の行事や暦」「歌詞に登場する花や鳥の写真」「フェルトで作った季節の小道具」を使って皆様に関心を持って頂けるようにしています。

二つ目は皆様に楽しみながら気持ちよく歌って頂くための工夫です。

- ・前を向いてしっかり歌って頂くために大きな紙に歌詞を印刷して掲示しています。
- ・総じて曲のピッチは原曲よりも低めにしています。
- ・テンポも歌いやすく設定しています。

音楽会に参加していただいた皆様から「音楽会の時は楽しいのでよく笑うわ。」「今日の曲は、子供の頃によく兄に歌って貰ったことを思い出して嬉しかったです。」「音楽会の日には元気が出るわ。」など多くの方から好評を頂いていることは私にとって大変励みになっています。

これからも全員が無理なく参加でき楽しんで頂けるよう、『優しく・面白く・笑顔が広がる音楽会』の開催を目指して精進してまいります。これからもよろしくお願いいたします。

薬でつながるちょっといい話



vol.43 帯状疱疹とそのワクチンについて

のむら ふみか
薬剤部 野村 史夏



皆様は「帯状疱疹」について

ご存知でしょうか？最近、TVのCMなどで目にされた方もおられるかもしれませんが、本日はこの帯状疱疹という病気とそのワクチンについて簡単にお話ししたいと思います。

帯状疱疹は、多くの人が子供の時に感染する水痘のウイルスが原因で起こります。水痘が治った後も、実はウイルスは体の中に残っており、ストレスや加齢などにより体の免疫機能が低下すると、ウイルスが再び活性化し、発症します。症状としては上半身や顔面に赤い発疹が表れ、多くの場合ピリピリとした痛みを伴います。痛みが長期にわたり改善しないこともあります。

帯状疱疹の発症率は50代から急激に高くなると言われているため、帯状疱疹ワクチン接種の対象者は主に50歳以上の方です（年齢制限がないワクチンもあります）。ワクチンによりウイルスに対する免疫を高め、発症を予防することが出来ます。

帯状疱疹ワクチンは全国の医療機関で接種が可能ですが、取り扱いがない病院もございます。接種を希望される方は、一度主治医に相談されてみてはいかがでしょうか。



健康・栄養

第53回～食こぼれ話～

かねこ みどり

管理栄養士 金子 緑



今、日本人に不足している栄養素をご存じですか？

答えは「**ビタミンD**」です。

5年に1度行われる栄養調査でビタミンDの必要量が**18歳以上で5.5 μ g→8.5 μ g**に**増量**されました。

ビタミンDはカルシウムの吸収を助けます。カルシウムと同時に摂ることで腸管でのカルシウム吸収がよくなり腎臓でのカルシウム再吸収を増加します。骨や歯の形成と成長の促進、免疫機能の調節、神経伝達や筋肉の収縮を正常に行う働きがあります。



ビタミンDが不足すると、カルシウムも不足して骨の軟化が起こったり、子供の場合は骨の成長障害が起こり姿勢が悪くなったり足の骨が曲がったり（O脚）します。ただしビタミンDは脂溶性ビタミンですので、過剰摂取は高カルシウム血症、骨や歯以外の軟組織の石灰化障害、腎機能障害など引き起こします。しかしその量は推奨量の8.5 μ gに対して100 μ g以上摂った時ですので通常の食事を摂取した時には過剰摂取の心配はほとんどありません。（ただしサプリメントの飲みすぎには注意が必要です）

特に不足が心配な方は、特に痩せすぎている若い女性・妊娠中・授乳中・子供です。**昨今、過度な紫外線対策をしがち**な女性や子供も外遊びをせず室内にいる子供が多く、ビタミンDは日光に当たることでさらにビタミンDの吸収がよくなりますが、日を浴びないことによりビタミンDが不足していると厚生労働省から報告があります。またビタミンD不足で起こる「くる病」の子供が約4倍も増えているということがわかっています。母乳を飲んでいる赤ちゃんはお母さんのビタミンD量に影響がありますので授乳中のお母さんのビタミンDが不足すると赤ちゃんも不足することになり、妊娠中期のお母さんのビタミンD量は新生児の成長に関係しますので、妊娠中、授乳中も不足しないよう注意が必要です。（妊娠中も目安量は8.5 μ gです）

出典：Journal of Nutritional Science and Vitaminology 2018 Volume 64 Issue 2 Pages 99-105

次回はビタミンDが多く含まれた食品をご紹介します。

聖書の小道

第60回

「ある日の礼拝」

疲れた者、重荷を負う者は、

だれでもわたしのもとに

来なさい。

休ませてあげよう。

マタイによる福音書

11章28節

みやがわ ゆみこ

牧師・チャプレン 宮川 裕美子



ある日のお昼礼拝にいつもの3倍の参加者がありました。車椅子での誘導や松葉杖、独歩でと、それぞれに身体を労りながらゆっくりと、そして次々とチャペルに入って来られる姿に心を打たれ、病院にチャペルがあって良かったという思いを強くしました。そしてイエスの「わたしのもとに来なさい」との招きの言葉が思い出されたのと同時に、「来る」ことが難しい者に「来なさい」と言われていることが不思議に思えてきました。「疲れた者、重荷を負う者」は、体や心に疲れや不調、不自由さや苦しみなどを抱えている状態にあり、そのような時は「行く」や「出かける」という行動をとるのは大変だからです。しかし、その日の礼拝後、参加された方々が口々に「いい礼拝だった」と言って笑顔で帰って行かれるのを見てわかりました。イエスは、疲れと重荷で後ろを向いたりする目や心をイエスの方（前）に向けさせ、立ち止まりそうになる足を励まし、安らぎへと導いてくださっているのだと。その日の礼拝は沢山の感謝と感動、そして安らぎに満ちていました。

お知らせ

京都こども宅食プロジェクトに 備蓄食品を寄贈しました

病院が災害時に備えて備蓄している食品のうち賞味期限が間近に迫った一部の食品を京都市が主導して実施している「京都こども宅食プロジェクト」に寄贈しました。

京都こども宅食プロジェクトとは、『一般社団法人 こども宅食応援団』・『京都市』・『社会福祉法人 あだち福祉会』の三者協定により発足したプロジェクトです。



《今回の寄贈品》
災害用白飯
50食分×36箱

イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

TEL 075-702-5926

献金・献品 感謝ご報告 (2023.11.1-2024.1.31) 敬称略

岩田 栄太郎 鳥羽 陽子 木原 静

西南幼稚園 宇野 裕介 滝岡 義雄

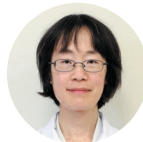
同志社女子高等学校 西南学院バプテスト教会

ペスタロッツ保育園 川勝 高宏 匿名の方1名

新任ドクター紹介

いのはや あさこ
産婦人科 医長 猪早 阿紗子

2024年4月1日着任



4月より勤務させていただくことになりました、猪早と申します。京都大学病院、公立豊岡病院、日本赤十字社和歌山医療センター、大津赤十字病院で勤務しております。少しでも皆様のお力になれるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

京都糖尿病医会・左京地域学習会を 開催しました

2024年3月2日に京都糖尿病医会・左京地域学習会を左京医師会との共催で当院のイマヌエルホールとWebにてハイブリッド開催しました。

原山内科クリニックの原山拓也院長に開会のご挨拶を賜り、司会進行をしていただきました。そして当院の糖尿病チーム（看護師・管理栄養士・検査技師・薬剤師）より糖尿病の教育入院について講演を行い、続いて糖尿病内科土居健太郎主任部長より、糖尿病の教育入院の効果と薬物療法について講演させていただきました。



日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだと、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.170 2024年4月発行

発行／一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人／代表理事 尼川 龍一 編集／日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <https://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <https://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <https://www.jbh.or.jp/shion.html>

バプテスト居宅介護支援事業所 <https://www.jbh.or.jp/about/section/chiiki/chiiki-renkei/kyotaku.html>